

令和2年9月7日審議

1	申請者	院長	高橋 幸利
	2020-12	自己免疫性辺縁系脳炎の病態を反映したバイオマーカーの探索	
	研究の概要	既存の検体(髄液・血清・唾液)、検査結果(3TMRI、PET-MRI、SPECT、長時間ビデオ脳波など)を用いて、抗神経抗体が関与と思われる自己免疫性辺縁系脳炎の新規抗体を解析の上で病態解明と新規バイオマーカーの検索を目的としている。	
	判定	承認	本申請は承認された。